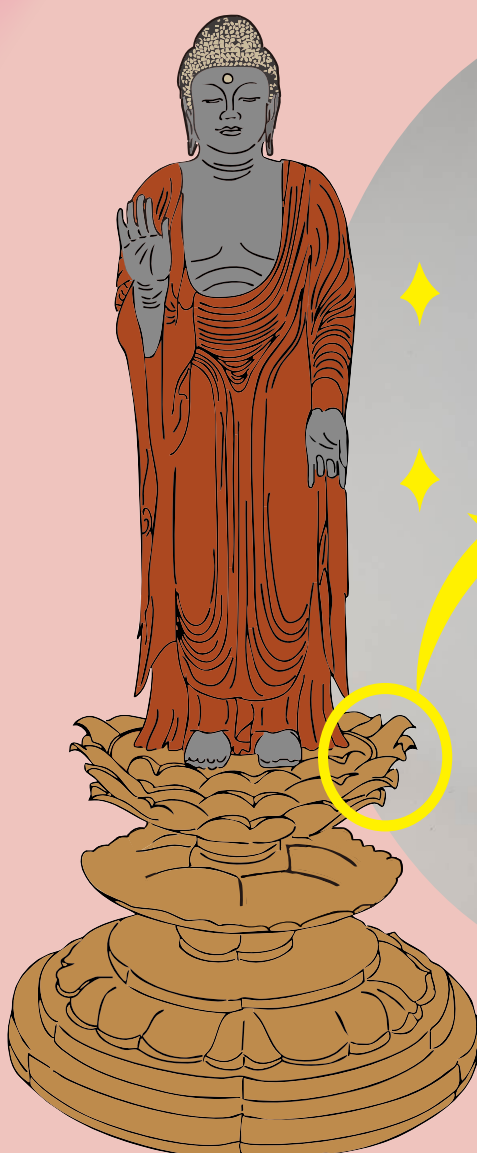


昨年度大人気だったワークショップに、学芸員によるミニ講座を加えて開催！

平安時代の蓮弁^{れん べん}を彫ってみよう



木造釈迦如来立像（金堂安置）
室生寺所蔵 国宝

仕上げた蓮弁は
スタンドに立てて
お持ち帰りいただきます！

仏像の多くは、蓮の花をかたどった^{はす}
蓮華座^{れんげ ざ}と呼ばれる台座の上にのっています。このワークショップでは、平安時代前期を代表する室生寺金堂の木^{むろう じ こんどう もく}
造釈迦如来立像^{ぞう しゃ か にょらいりゅうぞう}をモデルに、その蓮華座を構成する蓮弁^{れん べん}（花びら）を彫刻（仕上げ作業を）します。

文化村学芸員によるミニ講座では、県内に伝わる仏像の蓮華座をわかりやすくご紹介いたします。彫刻体験と講座をとおして、蓮弁がなす美しい曲線を体感してみましょう。

無料

2025 年
11/16（日）

14:00 ～ 16:00（講座込）

会 場：なら歴史芸術文化村

芸術文化体験棟 3 階 セミナールーム A・B

定 員：10 名（抽選） ※同伴参加の場合はお一組で一枚を仕上げていただきます。

対 象：中学生以上 ※刃物を使用します。

講 師：山田修さん（奈良県立大学）、杉浦誠さん（東京藝術大学）

申込期間：10 月 15 日（水）10:00 ～ 11 月 4 日（火）17:00

主 催：なら歴史芸術文化村 協 力：奈良県立大学 地域創造研究センター

参加申し込みは、なら歴史芸術文化村 HP をご覧ください。

詳細はこちら→

